

# 草津白根山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

草津白根山では、4日17時頃から湯釜付近を震源とする火山性地震が増加しましたが、昨日（5日）22時以降減少しています。

その他の観測データには特段の変化は認められません。

引き続き、湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがありますので、注意してください。

平成26年6月3日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げました。その後警報事項に変更はありません。

## ○ 活動概況

### ・地震や微動の発生状況（図1、2）

3月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加し、その後、地震活動は消長を繰り返しながら多い状態が継続しています。

4日17時頃から湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、4日17時から6日09時までに147回観測されました。地震回数は、昨日（5日）22時以降減少しています。

火山性微動は観測されていません。

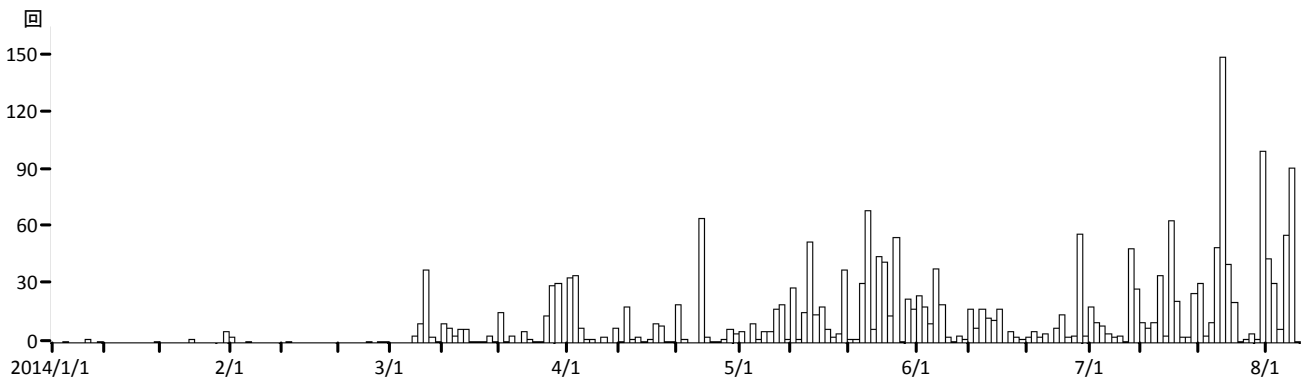


図1 草津白根山 日別火山性地震回数（2014年1月1日00時00分～8月6日09時00分）

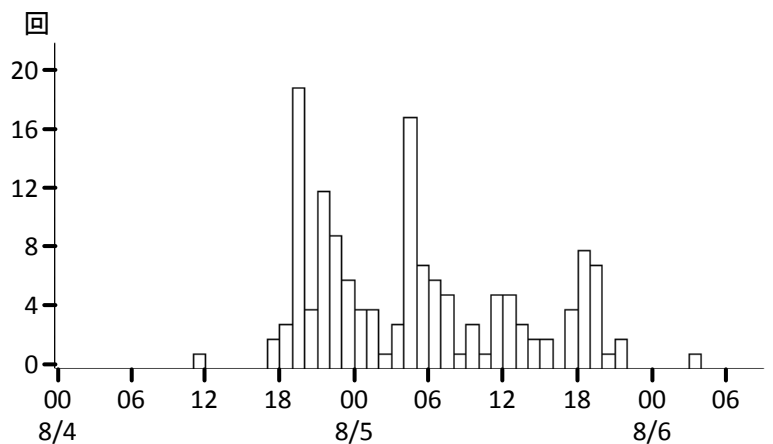


図2 草津白根山 時間別火山性地震回数（2014年8月4日00時00分～8月6日09時00分）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。